

水難救助訓練を実施



　中消防署では、令和７年５月２４日、紀の川河川において水難救助訓練を実施しました。

　この訓練は、レジャーシーズンが到来する前に水難救助発生時の初動体制及び各隊の連携、舟艇の操舵技術向上、署活無線を使用した各隊の情報共有訓練を目的に実施したものです。

　当日はあいにくの悪天候でしたが、水難救助発生時の注意点等を隊員相互に確認しながら、実災害と同様真摯に訓練に取り組みました。

　水難救助活動は、危険度が大変高い活動であり、一歩間違えれば大事故になることから、活動隊は高度な技術と知識に加え、冷静沈着な行動が求められます。

　当消防組合では、水難事故に迅速かつ的確な救助活動が出来るよう、日々精進し、住民の皆様に安心・安全をお届けいたします。









　気象庁の季節予報によると、今年は例年に比べて全国的に気温が高いと予想されており、海や川へ行くこともより多くなることかと思います。

　毎年のように川や海では、悲惨な水難事故が起こっています。

　少しでも水の中に入るときには必ず「ライフジャケット」を着装し、小さな子供さん等が水遊びをする場合には、目を離さないように注意してください。